

赤潮情報第90号

（八代海：ヘテロカプサ サーキュラリスカーマ 警報 続報）

熊本県水産研究センター 浅海干潟研究部

TEL0964-56-2613 FAX56-4533

ヘテロカプサ サーキュラリスカーマが最大230細胞 確認されており、 引き続き警戒が必要です。

本日、熊本県が調査したところ、ヘテロカプサ サーキュラリスカーマが天草市楠浦湾で海水1mL当たり最大230細胞が確認されました（細胞数は下図を参照して下さい）。

本種は貝類に有害ですので、周辺海域で貝類の養殖をされている方は、海の色の変化や養殖している貝の状態に十分注意して、作業等を行ってください。

※数字は水深0m, 2m, 5m, 10m層の海水1mL当たりのヘテロカプサ サーキュラリスカーマの細胞数です。
×印は全ての採水層でヘテロカプサ サーキュラリスカーマが0細胞の調査点です。

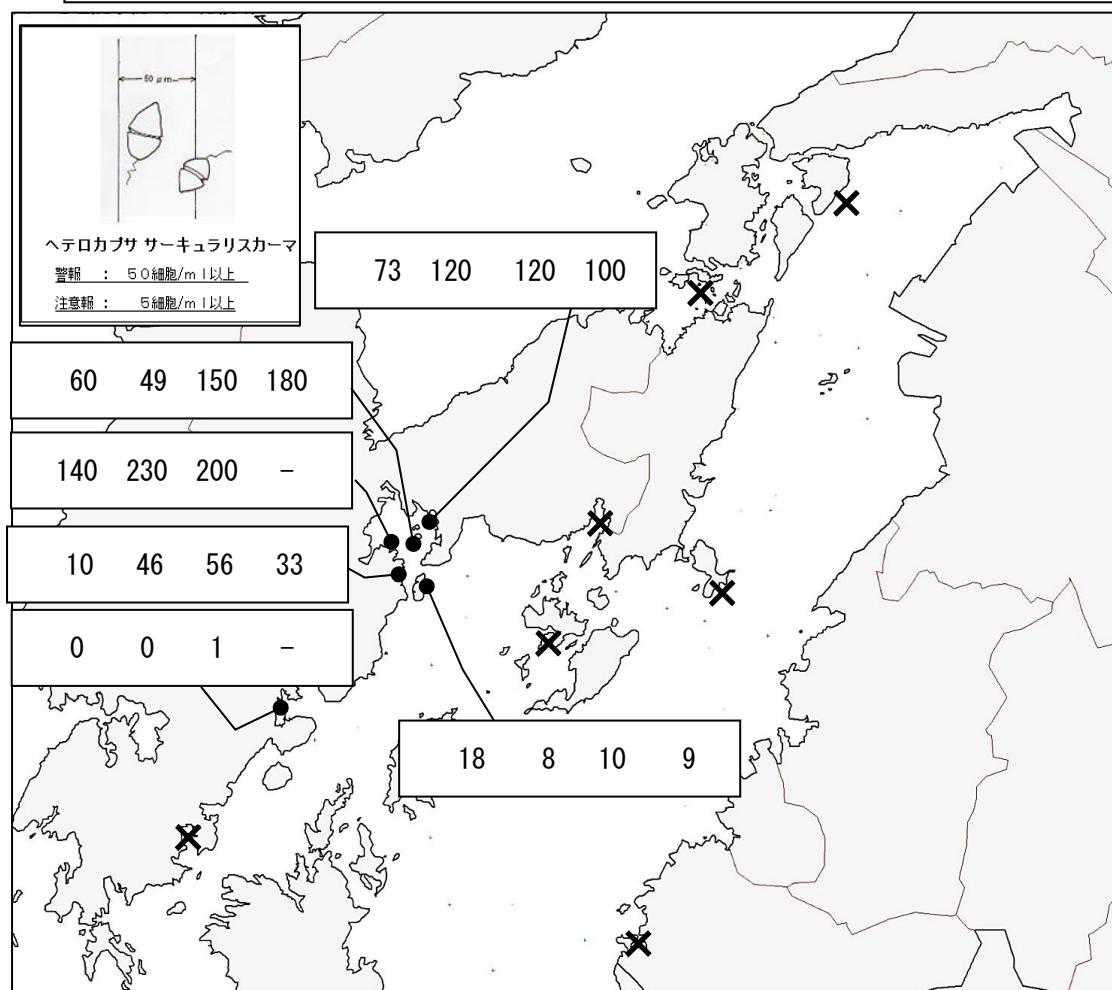


図 赤潮発生海域

赤潮情報 ホームページ



赤潮ネット



調査結果については、赤潮情報 ホームページや赤潮ネットでも確認できますので、ご利用ください
(ホームページの更新に時間要する場合があります)。

赤潮情報 ホームページ <https://www.pref.kumamoto.jp/soshiki/95/1794.html>

赤潮ネット https://akashiwo.fra.go.jp/public/kaikuInit.php?qkaiku_id=1&sid=1